

活用型情報モラル教材



とくしま



徳島県教育委員会

生徒の皆さんへ

皆さんが生きていく社会は、インターネットに加えて、VR（仮想現実）、AR（拡張現実）、AI（人工知能）など先端技術を利用することがスタンダードになり、皆さんは、それを使いこなすための知識や技術を身につける必要があります。

タブレット・パソコンを使って、学校でみんなで学習したり、1人ひとりが自ら疑問に思ったことを深く調べたり、家庭で自分にあった進度で学習を進めることができます。

また、教室内の授業はもとより、他地域・海外の学校との交流学习において、意見交換、発表などお互いを高め合う学びを通じて、考える力、判断する力、考えたことを表現する力などを身につけることもできます。

利用にあたっては、現実の社会と同じように、モラルやセキュリティについて十分気をつける必要があることも忘れてはいけませんが、皆さんが、自らの学びを充実させるために、タブレット・パソコンを文房具と同じように、必要なときに思いどおりに使いこなせるようになってくれることを期待しています。

学習活動でタブレット・パソコンを活用して、授業の内容をこれまで以上に深く理解したり、自分の興味関心を持っていることについて研究を深めるなど、学習活動を充実させていきましょう。

なお、手に負えないトラブルについては、先生に相談して快適に利用できる環境を継続できるようにしましょう。

タブレットで学ぶ力をパワーアップ！

タブレットを使うと、自分のペースで学習できる。自分に合った学習方法を見つけていこう！



電子黒板

スライドや動画で学びを進める。プレゼンテーションでは、考えを伝えられる。



書く

アプリを使って書くと、何度も直せるから安心。タイピング速度もアップ。



読む

デジタル教科書は、省スペースで持ち運びが楽。音声で読んでくれる教材もある。



調べ学習

ネットで正しい情報を検索。最新の資料や研究を簡単に見つけられる。



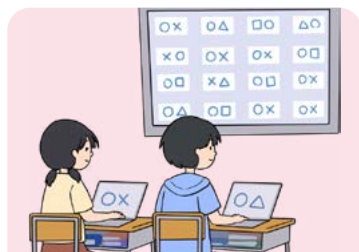
記録する

作品を写真で保存。スピーチを音声で記録。後で見返して成長を実感できる。



動画で練習

実技を動画で撮影して練習。お手本と比較して上達のポイントを見つけられる。



アンケート

みんなの意見を集め見える化。クラス全体の考えを共有し、議論を深められる。



共同編集

グループでスライドを作成。共同作業でアイデアを出し合い、より良いものを作る。



掲示板・チャット

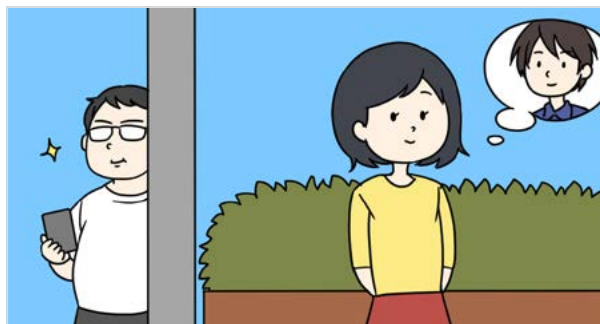
意見を交換する場。クラス全員で議論をし、多様な考えに触れることもできる。



ビデオ通話

遠くの友達や先生と話す。家などから授業に参加でき、学びの機会を広げられる。

「自分は大丈夫」が1番危ない！ SNSにひそむ危険なワナ



自撮り被害

「悩みを聞くよ。写真を送って」その声かけには注意してください。やさしいふりをして近づき、写真を送らせようとする行為を「グルーミング」といいます。一度送った写真は消せません。一生残ってしまうこともあります。これを「デジタルタトゥー」といいます。写真を求められたら、送らずに、すぐ信頼できる大人に相談してください。



個人特定

SNSに投稿した写真や動画が、あなたを特定する手がかりになることがあります。背景や写りこみから、居場所を調べ出す人がいます。思わぬ被害につながることもあります。投稿する前に、だれが見るかを考えましょう。



闇バイト

「簡単」「高額」をうたう話には注意。それは、犯罪に巻きこまれる入口です。名前や連絡先などの個人情報を送ると、「学校に言う」などとおどされ、抜け出せなくなることがあります。個人情報は、送らないでください。

自分を守る 合言葉は「と・く・し・ま」

と



とりあえずで撮らない、送らない

名前、学生証、顔写真など、自分のことがわかる情報は、ネットの相手にわたさない。

<



くわしい設定、今すぐチェック

フィルタリングを有効に、投稿時の位置情報はOFFにする。

し



しんじないうまい話と甘い言葉

「リスクなし」「君は特別」そんな言葉は危険なサイン。一度立ち止まって、考えよう。

ま



まよわず相談、すぐ連絡

少しでも怖いと思ったら、一人で悩まず、相談を。警察相談窓口「#9110」

送信ボタンを押す前に！「心のブレーキ」ちゃんとかけてる？

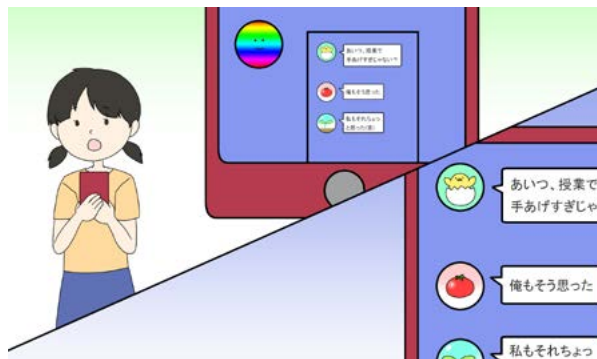
「冗談のつもり」で送った一言が、友達を深く傷つけることがあります。
送信ボタンを押す前に、一度立ち止まって考えてみましょう。



勝手な写真アップ

友達の恥ずかしい写真を
許可なく載せる

その投稿、すべての人に見られても大丈夫？



グループでの仲間外れ

特定の子だけを
グループから外す

その投稿、だれかをイヤな気持ちにさせてない？



ゲームでの暴言

チャットで「消えろ」などの
ひどい言葉を使う

その投稿、ちょっと先の自分が見ても後悔しない？

その「SNS」、本当に大丈夫？

「ノリ」が加害行為の引き金に。
仲間内の悪ふざけが、意図せず重大な犯罪へとつながります。

「ネットの悪口」も犯罪に。
軽い気持ちで書いた言葉でも、人を深く傷つければ、法律で責任を問われることがあります。

インターネットはとても便利ですが、その一方で、誤った利用方法によって、次のようなトラブルが起こっていることも知っておきましょう。



悪口・いじり

SNSでのいじりや無視、短文の意味を誤解することからトラブルに発展することがある。



不適切サイトの閲覧

青少年に不適切な性的、暴力的内容を含むサイトを閲覧することは、精神的な健康を害するリスクがある。



著作権の侵害

著作権で保護されている音楽や映像を無許可で利用することは、法的責任を問われる可能性がある。



知らない人との出会い

SNSで知らない人から接触された場合、その人とのやり取りには特に注意が必要であり、不審な行動には大人に報告すること。



お金の使い過ぎ

オンラインでの課金は意外に高額になりがちなので、費用を抑えるための管理が重要。



長時間利用

デジタルデバイスの過度な使用は健康を損ねることがあり、適切なバランスを保つことが大切。



不適切な投稿

悪ふざけで不適切な写真やデマをSNSに投稿すると、炎上し、社会的な問題に発展する可能性がある。



なりすまし行為

他人のアカウント情報を使っての不正アクセスは、法的に罰せられる行為である。



デジタルタトゥー

インターネットに公開した内容は完全に消去することは難しく、将来にわたって影響を与えるため、投稿する情報は慎重に選ぶべき。



ネットいじめ

SNSでの誹謗中傷や偽情報の拡散は、場所・時間を問わないため、被害者に深刻な心理的影響を与えてしまう。



すてきなネット世界にはルールがあるよ

インターネットはとても便利で面白い場所だけど、楽しく安全に使うためにはルールが必要だよ。学校や家庭のルールを守り、著作権や個人情報の扱いについても正しく理解しよう。



だれにも優しく、自分にも

インターネットで人と交流する時は、常に優しい言葉を使おう。SNSやチャットでの発言が他人にどう影響するかを考え、ポジティブなコミュニケーションを心掛けて。また、健康を大切にして、長時間の使用は避けよう。



ちょっと考え、情報発信

自分の情報や友達の情報インターネットに載せる前に、ちょっと立ち止まって考えてみよう。個人情報の漏洩がどれだけ危険かを理解し、慎重に情報を扱おうね。



ん？と思ったら大人に相談

インターネットで何か変だと感じたり、不安や困ったことがあったりしたら、すぐに保護者や先生に相談しよう。一人で解決しようとせず、信頼できる大人の助けを求めることが大切だよ。

「チャットGPT」などの生成A Iについて、知っているかな？
文部科学省が出した、使い方についての新しいガイドライン（めやす）を説明するのでルールを守って正しく使ってね！



生成A Iって、何ですか？

Q1

生成A Iは、パソコンで質問を入力すると、事前に学習したデータをもとに「もっとも可能性が高い言葉」を選んで回答します。間違えることもよくあります。

質問を入力

昔々



生成A I

次に続くのは
こういう言葉だろう…

文章の生成

あるところに

どのようなことに使うことができますか？

Q2

すでに答えのある問題であれば、インターネット検索でもできますね。生成A Iは、まだ答えのない問題について、解決方法を考えていくときの相談相手となってくれます。

生成A Iは、小学生でも使えますか？

Q3

小学生は、学校でも家庭でもほとんどの場合、使うことができます。

なぜなら、今使われている多くの生成A Iには13歳、または18歳以上などの利用規約（ルール）があるからです。

使う時は、必ず保護
者と一緒におうね！



小学校では、先生が使っているところを見て、生成A Iのしくみを知るといいう使い方を考えています。

どうして小学生は使うことができないのですか？

Q4

生成A Iを使うには、仕組みやルールをしっかりと勉強する必要があるからです。
小学生は、生成A Iのできることやできないことを知り、将来使うための力をつけることが大切です。

生成A Iを使うためには、どのような力が 必要ですか？

Q5

生成A Iは正しく使えば危ないものではありません。
将来、「新しい技術をうまく使いこす力」は大切になってきます。小学生のみなさんは、次のことに気をつけ、
力をつけていきましょう。

生成A Iのできる
こと、できないこ
とを知る

情報が正しいかを
確かめる習慣をつ
ける

自分で考えること
の大切さを理解す
る

名前や住所などの
個人情報を入力し
ない



生成A Iがつくっ
たものをそのまま
使わない

もっと知りたいときはどうすればいいですか？

Q6

「知りたい」、「調べたい」という「学びに向かう力」が、
人間がA Iに勝るところだね！ A Iって何だろう？
図書館やインターネットを使って調べてみよう！



徳島県情報モラル教育サポートサイト

文部科学省のガイドラインを掲載しています。



困りごとがあったら、一人で悩まずに学校や各相談窓口にご相談してください。ご本人だけでなく、ご家族や学校関係者からも受け付けています。

24時間子供SOSダイヤル

いじめで困ったり、自分や友人の安全に不安があったりしたら、一人で悩まず、いつでもすぐ電話で相談してください。

な や み い お う
☎ 0120-0-78310 (無料)



文部科学省

電話の他に、チャット相談もできます。

誰かと話したい、誰かに悩みを聞いてほしい、そんなあなたを待っています。

☎ 0120-99-7777 (無料)

毎日 16:00~21:00



18さいまでの子どもがつながる
チャイルドライン

課金やネットショッピング等のトラブルについての相談は

☎ 088-623-0110

平日(水曜日を除く) 9:00~18:00
土曜日・日曜日 9:00~16:00



徳島県消費者情報センター

みなさんが悩みごとを相談できる警察の電話です。

ヤングテレホン

☎ 088-625-8900

平日(祝祭日は除く)
8:30~17:15

いじめホットライン

☎ 088-623-7324

24時間受付
(夜間、休日は当直員の対応)



徳島県警察少年サポートセンター

情報モラル学習サイト

文部科学省

情報モラル学習サイト

クイズ

写真やイラスト、動画を見ながらクイズに挑戦することで、情報モラルについて学べます。

インターネットトラブル事例集

総務省

漫画

ネットのトラブルについて実際に起きている事例をもとに学べます。

上手にネットと付き合おう！

総務省

動画

SNSに悪口を書き込まないや誹謗中傷を受けた時など、SNSの正しい付き合い方についてアニメなどで学べます。

考えよう！インターネットと人権

法務省

調べる

ネットを正しく上手に利用するための「人権」についてまとめられています。

情報モラル教育サポートサイト

徳島県

クイズ

トラブルがあっても自分で対処できるように、失敗を例に何がいけなかったのかを考えます。

STOP! 自画撮り!

警視庁

漫画

自画撮り被害に遭わないために自分ならどうするか考えます。

姫とボクはわからないっ

NHK for School

動画

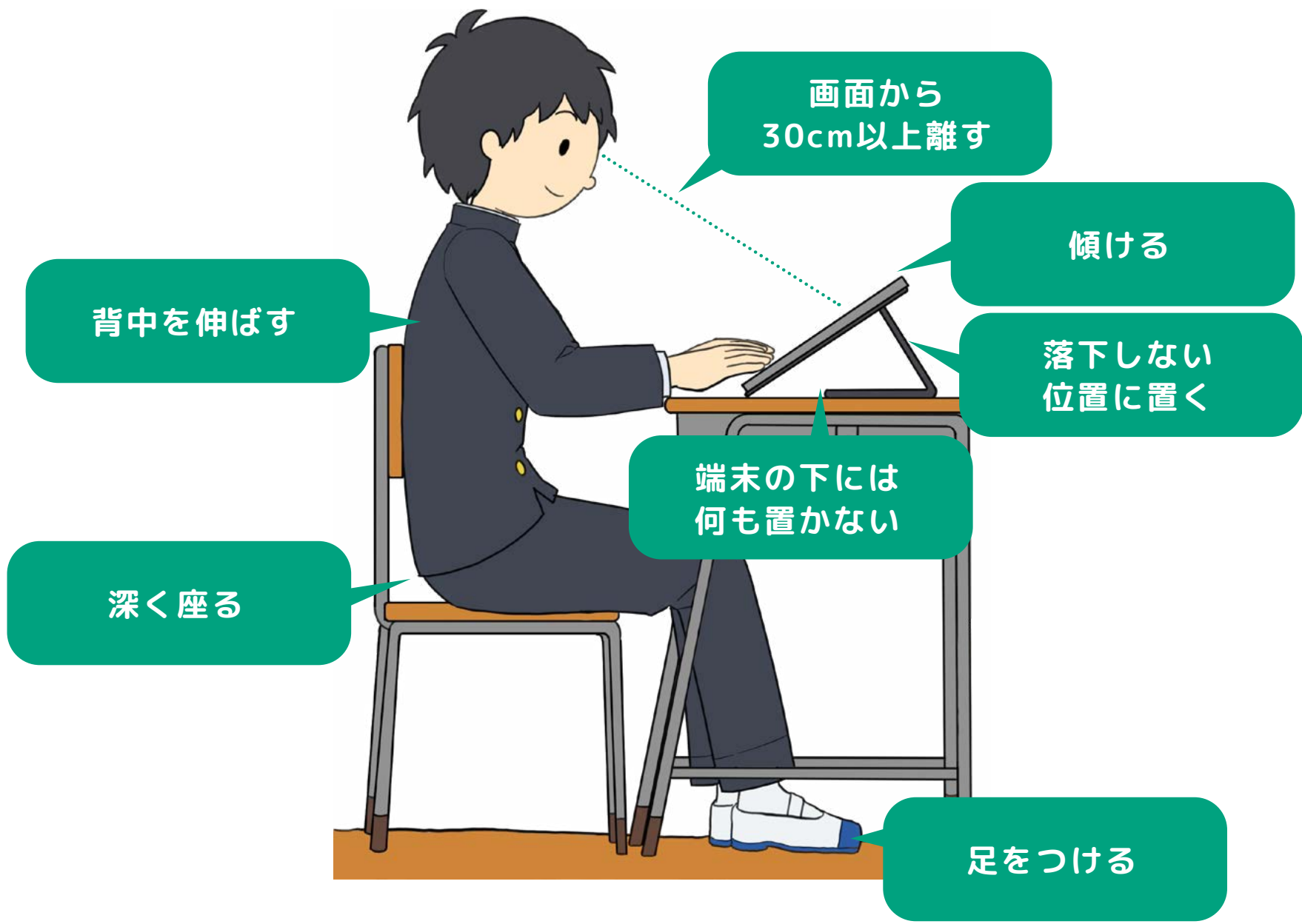
ネット・スマホとの付き合い方を学べるドラマです。相手の顔が見えないネットでおちいりがちな過ちや解決策について考えます。

こんな時の著作権

著作権情報センター

調べる

著作物の正しい利用方法や、してはいけないことを調べられます。



健康チェック表

健康チェック表						
	チェック項目		当てはまるものを選びましょう。			「いつも」や「時々」を選んだ人へ
目の状態	1	目が疲れる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> ・時々目を閉じて、目を休ませましょう。 ・まばたきをするようにしましょう。 ・視力が落ちた（前より見にくい）と感じたら、保健室の先生や保護者の方に相談しましょう。
	2	目がチカチカする。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
	3	見つめていると文字や絵がだぶったり、ぼやけてくる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
筋肉や関節の状態	4	座っている時に、背中が痛い。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> ・体をほぐすストレッチをしましょう。（肩を回す・屈伸をする・背伸びをする） ・よい姿勢で学習しましょう。 ・症状が辛いときには、保健室の先生や保護者の方に相談しましょう。
	5	座っている時に、腰が痛い。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
	6	肩がこる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
	7	腕が疲れる、痛みがある。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
ストレスの状態	8	眠れない。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> ・寝る前には、強い光を出す電子機器（ケータイ・スマホ・タブレット・パソコンなど）を使わないようにしましょう。 ・電子機器（ケータイ・スマホ・タブレット・パソコンなど）を使う時間を少なくしましょう。 ・症状が辛いときには、保健室の先生や保護者の方に相談しましょう。
	9	イライラする。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
	10	集中できない。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	